

## 授業科目

## 介護過程IV

担当教員名 岡田 史	対象学年	3	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする。

## 授業の目的

- 1) 利用者の自立に向けた介護過程の展開及び利用者の状態・状況に応じた介護過程を、それぞれのケースに応じて展開できる。
- 2) 介護過程とチームアプローチの関連性と実際について学ぶ。

## 学習目標

- 1) 利用者の状態・状況に応じた介護計画を立案するため、的確に情報収集ができる。
- 2) 収集した情報を、介護の視点から整理することができる。
- 3) 整理された情報を適切に解釈・分析することができる。
- 4) 解釈・分析によって明らかになったことからニーズを導き出すことができる。
- 5) 目標を設定し、ケア項目を立案することができる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
2	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
3	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
4	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
5	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
6	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
7	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
8	介護実習2において展開した介護過程の振り返りを行う。	演習	岡田 史
9	介護過程発表	演習	岡田 史
10	介護過程発表	演習	岡田 史
11	発表内容の振り返り	演習	岡田 史
12	新たな介護計画の作成	演習	岡田 史
13	新たな介護計画の作成	演習	岡田 史
14	新たな介護計画の作成	演習	岡田 史
15	まとめ		

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新 介護福祉士養成講座 介護過程	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規	2015年	2,200円+税	
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

レポートや実習後の報告書によって評価を行う。

## 履修上の留意点

## オフィスアワー・連絡先

相談や質問がある場合は毎週水曜日2限E304までいらしてください。  
連絡先 fumi-o@nuhw.ac.jp